

令和6年度

市政モニターアンケート調査結果  
【防災情報の取得方法及び避難に関する意識】



長 崎 市  
防災危機管理室

## 1. 調査の目的

スマートフォン等の普及によって、情報の取得手段が多様化している中で市民の皆さまの防災情報の取得方法を把握し、今後の防災情報提供方法の参考とすることを目的としています。

また、市民の皆さまの避難所への避難についての意識を把握し、今後の避難の啓発活動の参考とすることを目的としています。

## 2. 調査の概要

調査期間：令和6年7月29日 ～ 令和6年8月13日

送付数：270人

回答率：93.0% (251人)

(郵送回答 156人 インターネット回答 95人)

## 3. 調査結果

今回の調査で、8割以上の方が、気象情報や避難情報等の防災情報を、防災行政無線（屋外スピーカー）やテレビ・ラジオ（ニュース・テロップなど）での取得方法を把握していることが分かりました。

その一方で、携帯電話やパソコンで確認できる、ホームページやLINE・フェイスブック等各種 SNS が 50%以下という結果となり、防災行政無線情報を取得できる補完方法が、十分に伝わっていないという結果となりました。

ホームページや各種 SNS は、市外等の外出先や防災行政無線の放送が聞こえにくい場所でも、防災行政無線の放送内容を即時に確認できる有益な情報ツールであることから、周知方法の研究や、更なる啓発活動に努めてまいります。

また、マイ避難所に関する質問については、半数以上の方が、「マイ避難所を決めていない」と回答しています。自分の避難先を決め、いざという時の迅速な避難行動につなげ、自分の命は自分で守るという意識を持ち、日頃から災害が発生した際にどこに逃げるのかなどを考えていただいて、防災意識を高めてもらえるよう、より一層啓発活動を行ってまいります。

## 4. 調査結果の見方

調査結果の数字は、百分率で表記しているものがあり、百分率の値は、小数点以下第2位を四捨五入して、小数点第1位まで表記しています。そのため、内訳を合計しても100パーセントに合致しない場合があります。

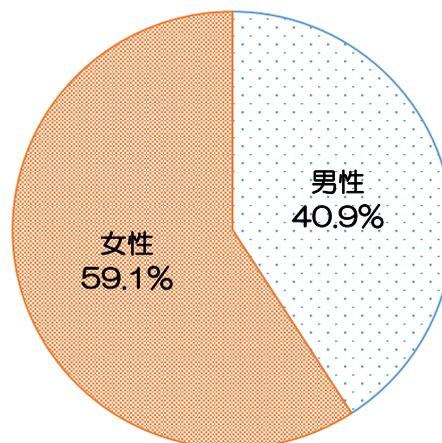
また、複数回答可とした設問においては、合計が100パーセントを上回る場合があります。

なお、回答者数の異なる問については、回答者の数を「N=〇〇人」で表現しています。

問1 あなたの性別をお答えください。

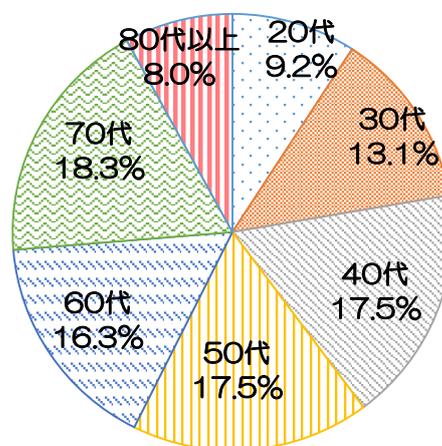
選択肢	回答者数	割合
男性	101人	40.9%
女性	146人	59.1%
合計	247人	100.0%

(無回答 4人)



問2 あなたの年齢を選択してください。

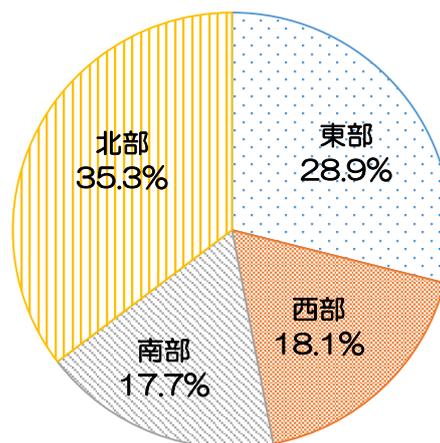
選択肢	回答者数	割合
20代	23人	9.2%
30代	33人	13.1%
40代	44人	17.5%
50代	44人	17.5%
60代	41人	16.3%
70代	46人	18.3%
80代以上	20人	8.0%
合計	251人	100.0%



問3 お住まいの町名を教えてください。

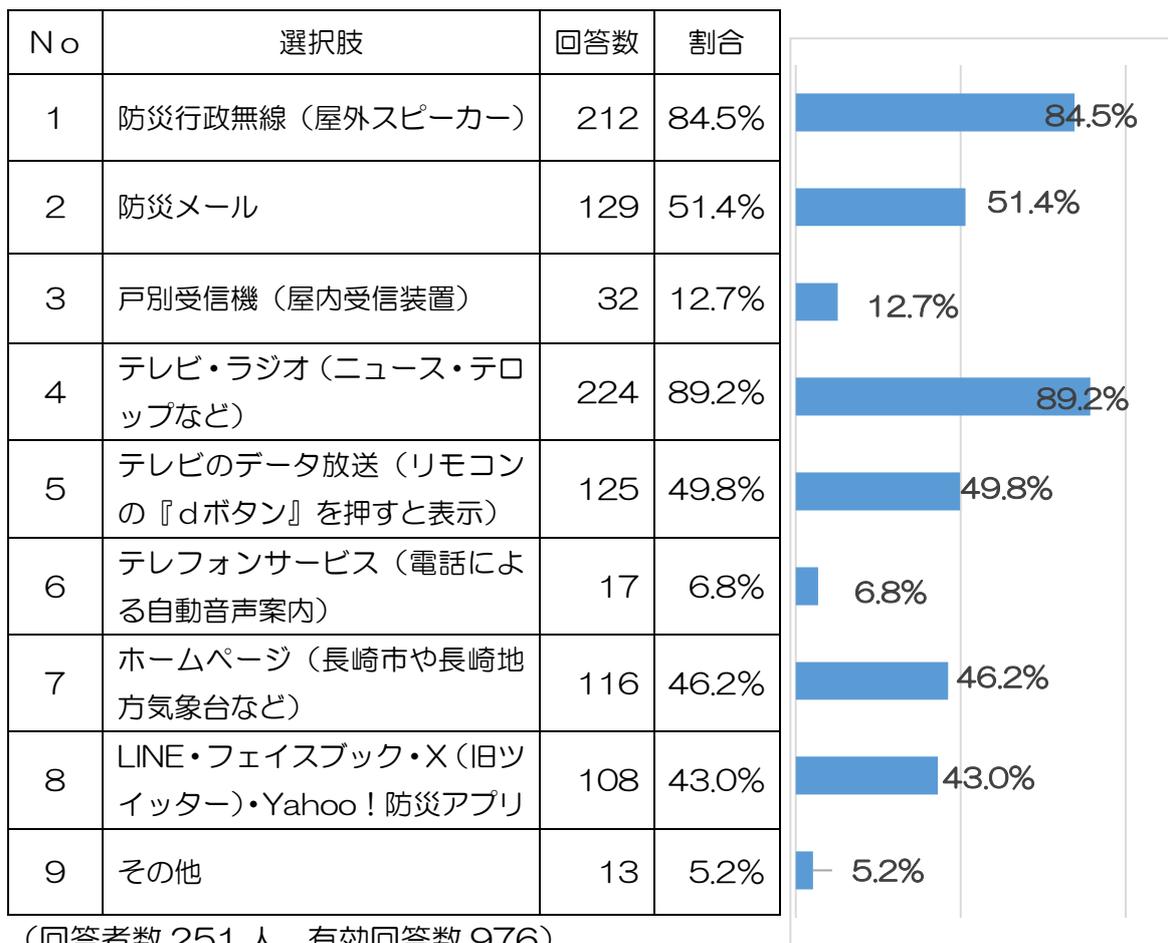
選択肢	回答者数	割合
東部	72人	28.9%
西部	45人	18.1%
南部	44人	17.7%
北部	88人	35.3%
合計	249人	100.0%

(無回答 2人)



※ご記入いただいた町名をもとに、東西南北に分けて集計しています。

問4 気象情報や避難指示等の防災情報の取得方法で知っている方法をすべて選択してください。(複数回答可)

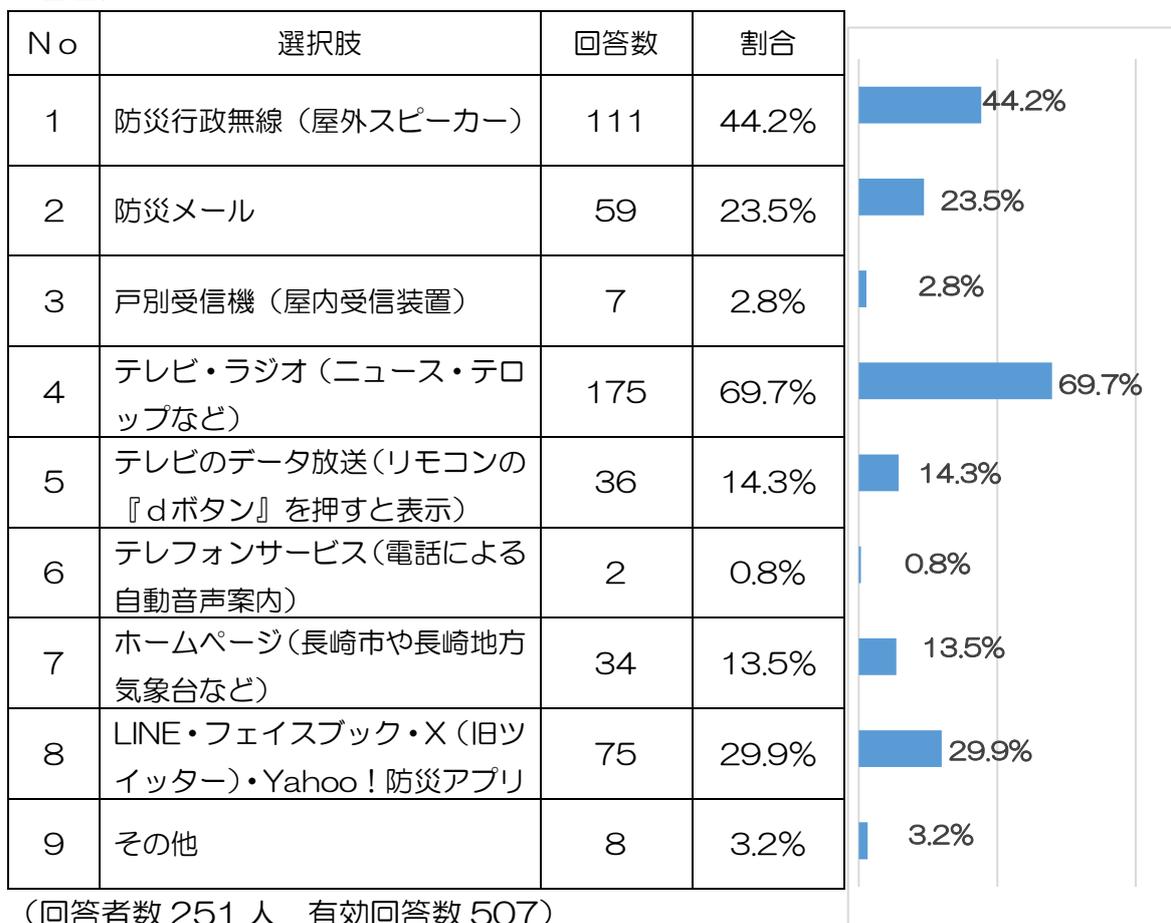


(回答者数 251 人 有効回答数 976)

※その他の意見

- ・ 市政だより・自治会回覧
- ・ 各種 SNS など

問5 気象情報や避難指示等の防災情報を普段どのような方法で取得していますか。よく利用する方法を2つまで選択してください。(当てはまるものを2つまで回答)



(回答者数 251 人 有効回答数 507)

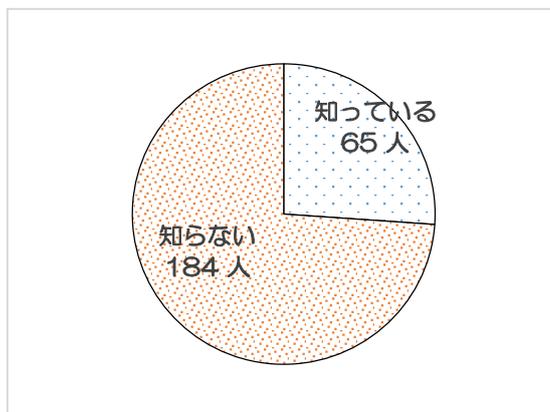
※その他の意見

- 携帯の通知
- 天気アプリ など

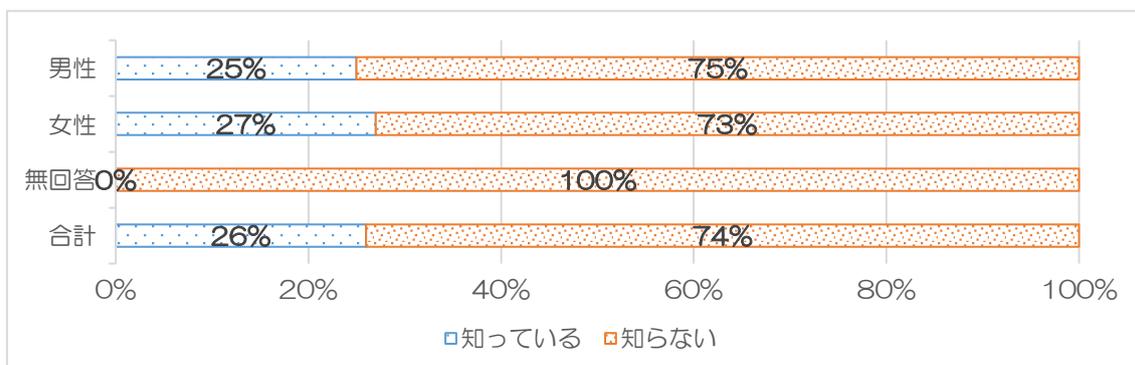
問6 気象警報や避難情報などの防災行政無線の放送内容を聞くことができる防災行政無線戸別受信機（屋内受信装置）の、無償貸与（対象者限定）及び有償譲渡の制度を知っていますか。（当てはまるものを1つ回答）

選択肢	回答数	割合
知っている	65	26.1%
知らない	184	73.9%

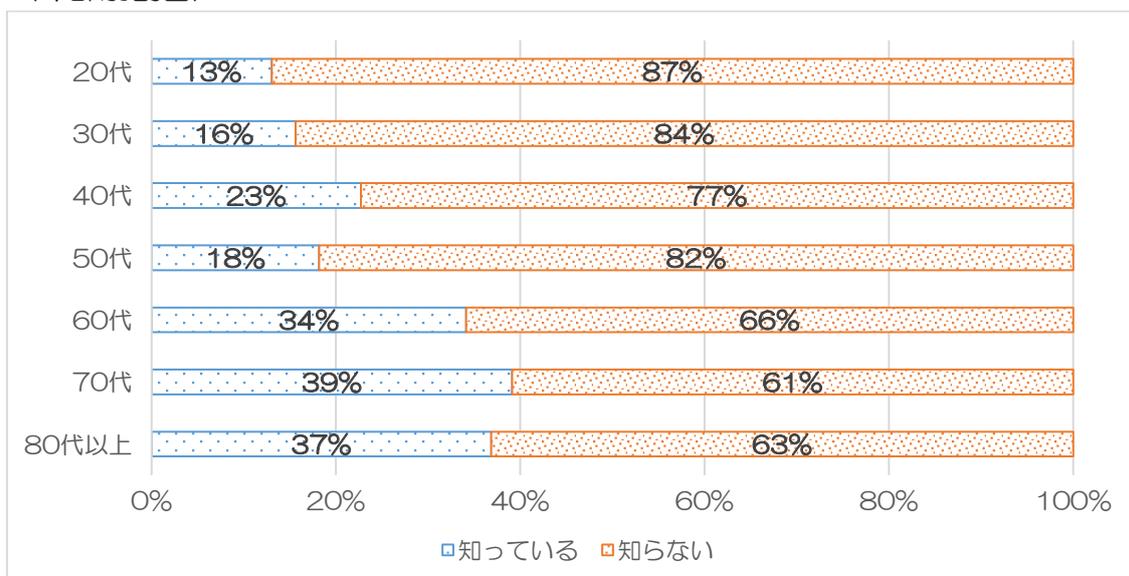
（無回答2人）



<性別割合>



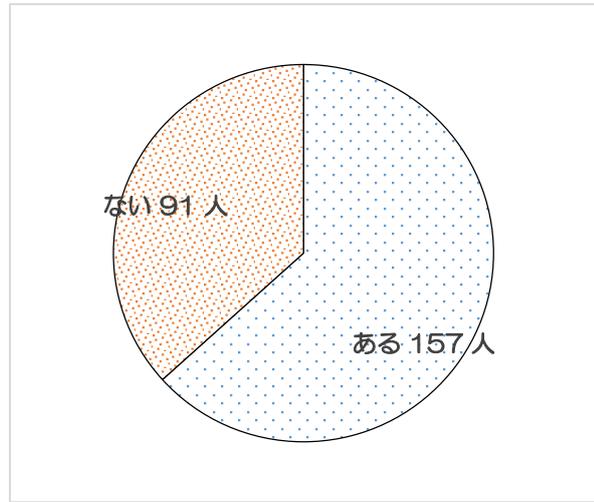
<年齢別割合>



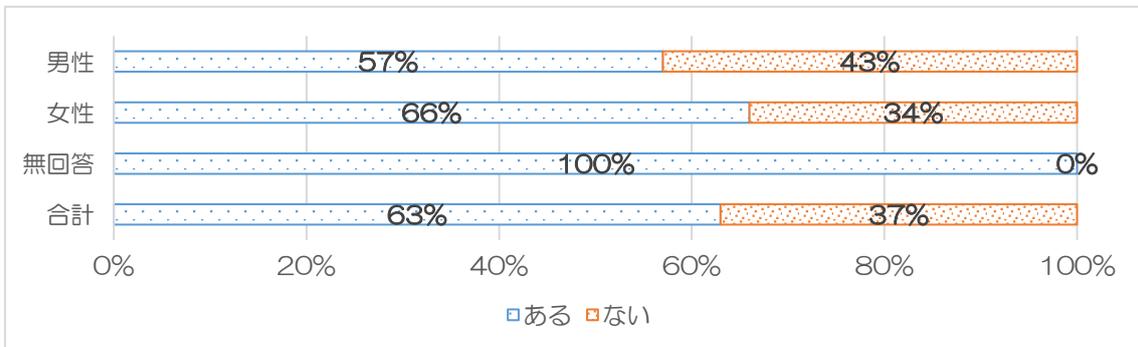
問7 自分が住んでいる地域のハザードマップ（土砂災害・洪水等）を確認したことはありますか。（当てはまるものを1つ回答）

選択肢	回答数	割合
ある	157	63.3%
ない	91	36.7%

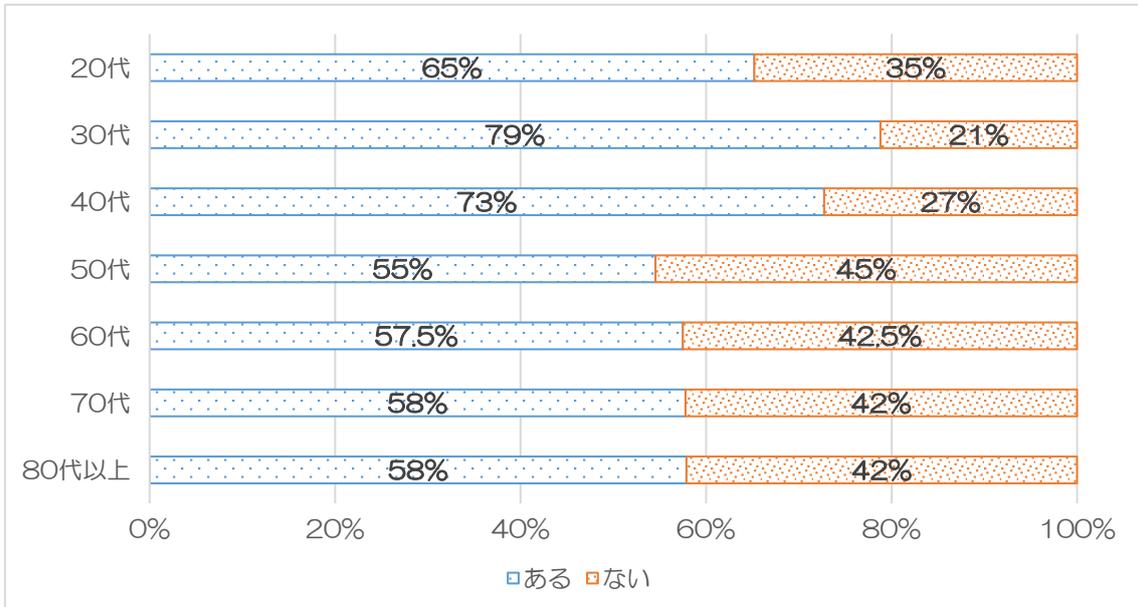
（無回答3人）



〈性別割合〉



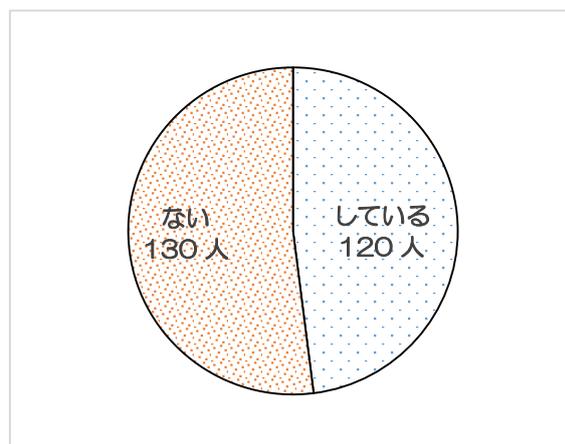
〈年齢別割合〉



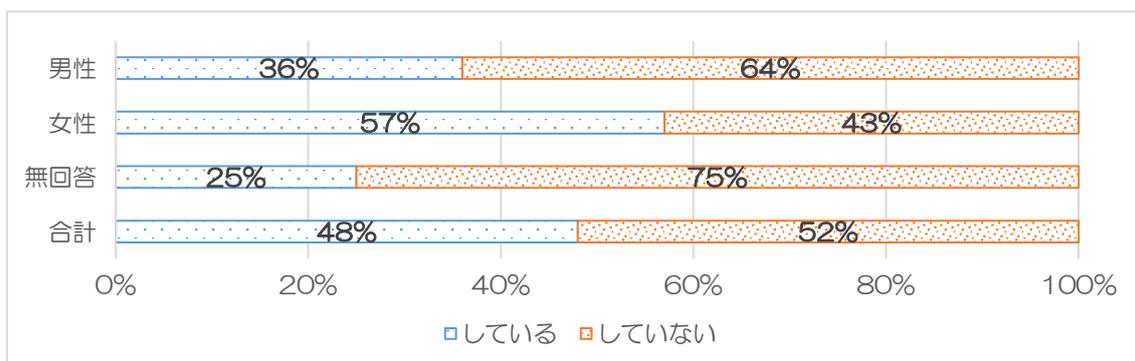
問8 災害時に備えて家庭内備蓄をしていますか。(当てはまるものを1つ回答)

選択肢	回答数	割合
している	120	48.0%
ない	130	52.0%

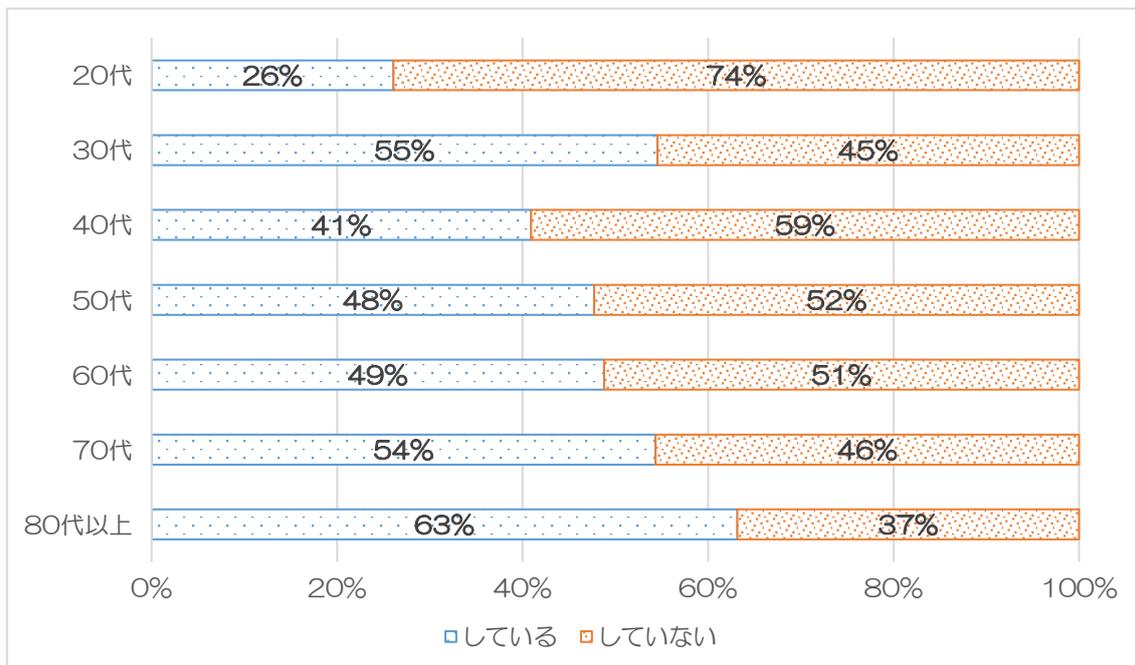
(無回答1人)



〈性別割合〉

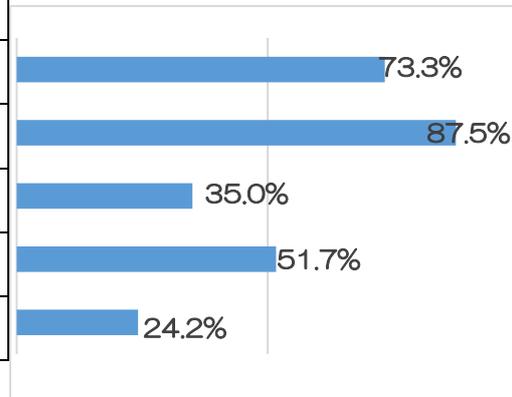


〈年齢別割合〉



問9 問8で「1 している」と回答した方にご質問です。何を備蓄していますか？（複数回答可）

No		回答数	割合
1	食料	88	73.3%
2	飲料水	105	87.5%
3	非常用トイレ袋	42	35.0%
4	ウェットシート	62	51.7%
5	その他	29	24.2%



(回答者数 120人 有効回答数 326)

※その他の意見

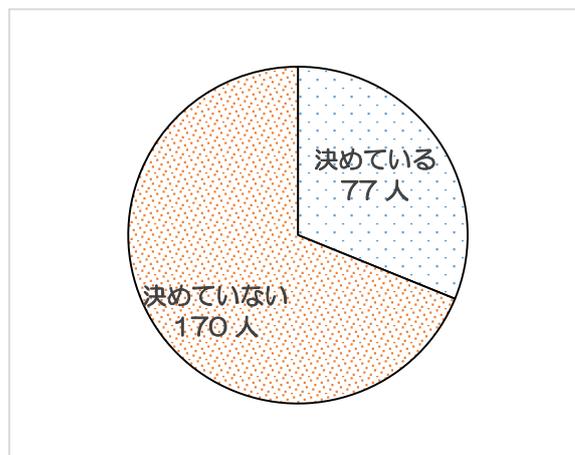
- ・ラジオ
- ・懐中電灯 など

問10 長崎市では、住民が自分の避難先を決め、いざという時の迅速な避難行動につなげるための「マイ避難所運動」を推進しています。「マイ避難所」は、市が指定する指定避難所だけではなく、安全な親戚・知人宅やホテル・旅館などの頑丈な建物も選択肢となります。

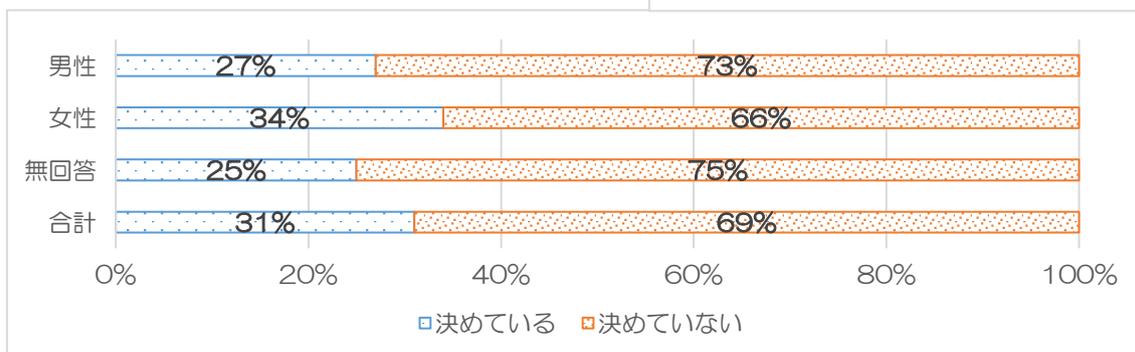
あなたは「マイ避難所」を決めていますか。(当てはまるものを1つ回答)

選択肢	回答数	割合
決めている	77	31.2%
決めていない	170	68.8%

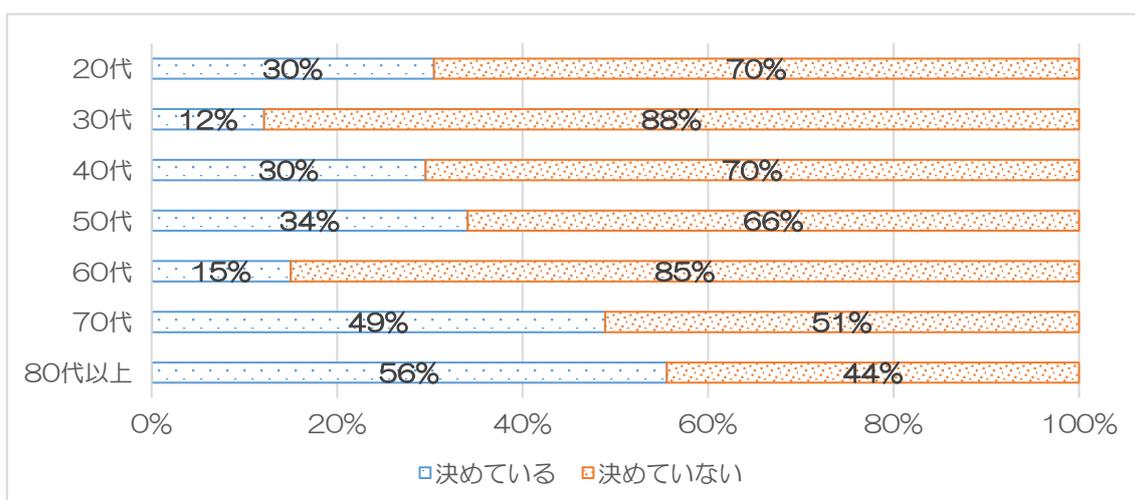
(無回答4人)



〈性別割合〉

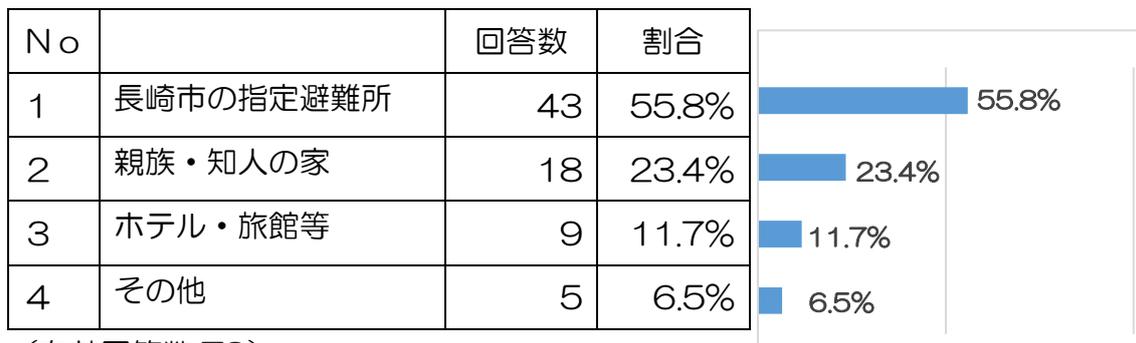


〈年齢別割合〉



問11 問10で「1 決めている」と回答した方にご質問です。大雨や台風の際の「マイ避難所」はどこですか。(当てはまるものを1つ回答)

(有効回答数73)



(有効回答数73)

※その他の意見

- ・自宅